

令和6年度 当初予算・組織の概要



第6次藤枝市総合計画
基本理念

まち・自然・文化と共生 未来へ飛躍
幸せになるまち 藤枝づくり

令和6年度
戦略方針のテーマ

ポストコロナの“次の10年”への挑戦

～70年目の
新たな飛躍～

次への成長と社会課題への対応

- ◆ 人・モノを呼び込み成長を生み出す
- ◆ 多様な活動・交流を湧き起こす
- ◆ こども・高齢者の元気を育む

重点戦略

- I コンパクト+ネットワークのまちを創る
- II 産業としごとを創る
- III ひとの流れを創る
- IV 健やかに暮らし活躍できるまちを創る

1 当初予算・組織の概要

令和6年度 当初予算のポイント

積 極型の予算編成

過去最大（一般会計）

610億 8,000万円

前年度から 34 億円増（+5.9%）

- ◆必要事業の重点化と積極的な推進
- ◆特定財源の確保と基金の有効活用
- ◆未来への投資と後年度負担とのバランスを考慮

人・モノを呼び込み成長を生み出す

都市の持続的な成長と人材力の向上

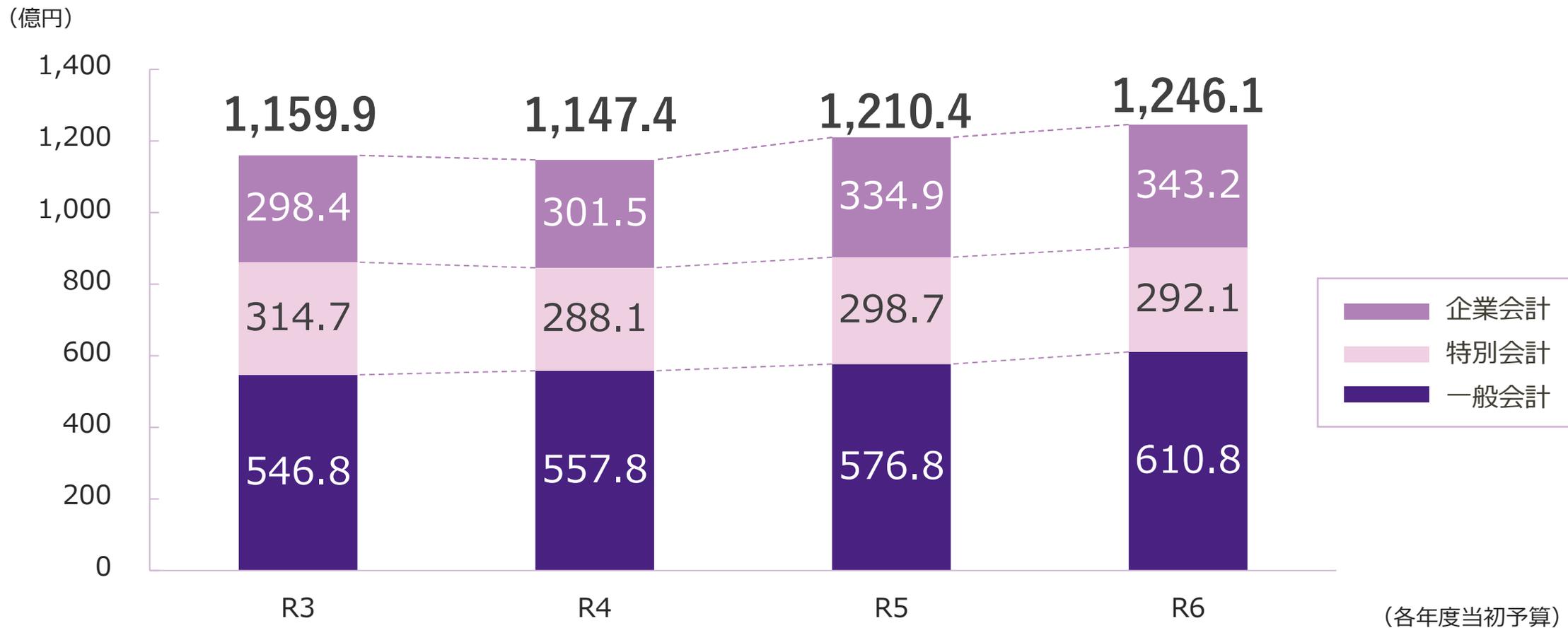
- ◆新地域戦略の推進、基幹的産業とビジネスの創出
- ◆中心市街地の整備、旧市街地総合再生の促進
- ◆地域づくりを担う人づくり、民間専門人材の登用

市民の元気を育み、活動・交流を湧き起こす

こども・高齢者の支援と交流の活発化

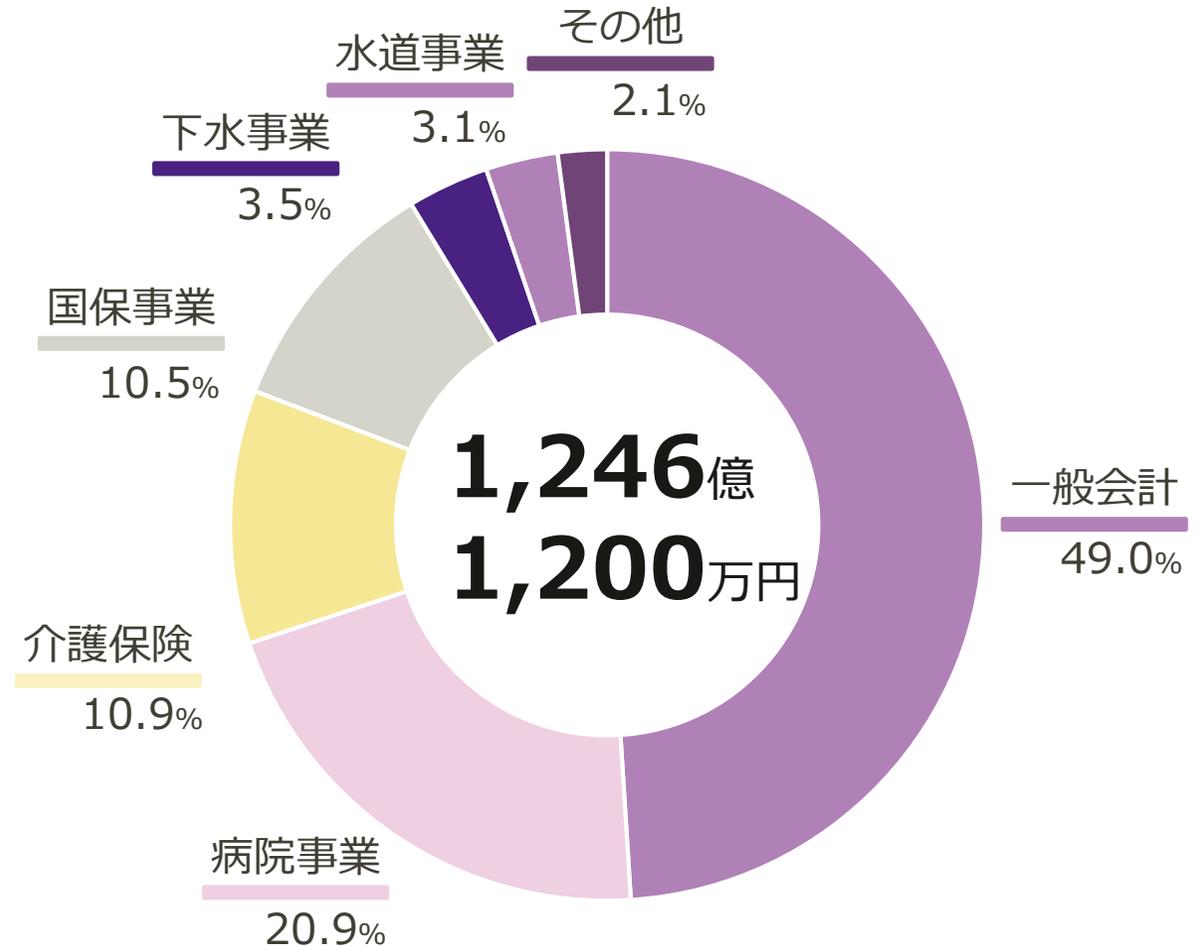
- ◆こども医療費完全無償化、学校教育体制の充実
- ◆高齢者の外出支援、認知症施策、防犯体制の充実
- ◆市制70周年、サッカーのまち100周年を機とした取組

当初予算の規模

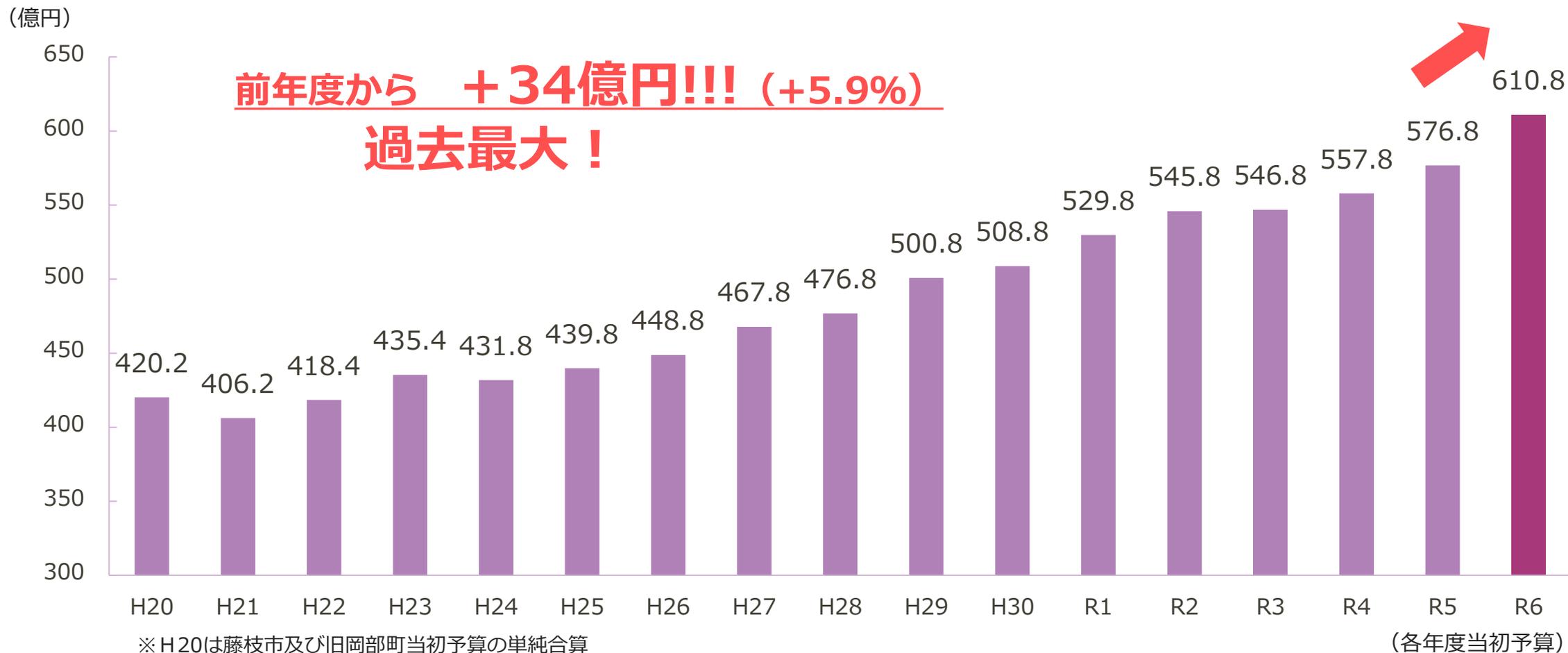


令和6年度 会計別予算構成

		(前年度増減率)
一般会計	610.8 億円	+5.9
病院事業	260.6 億円	+3.6
介護保険	135.8 億円	▲0.7
国民健康保険事業	131.0 億円	▲5.1
下水道事業	43.7 億円	▲1.7
水道事業	39.0 億円	▲0.2
その他の会計	25.3 億円	+5.8



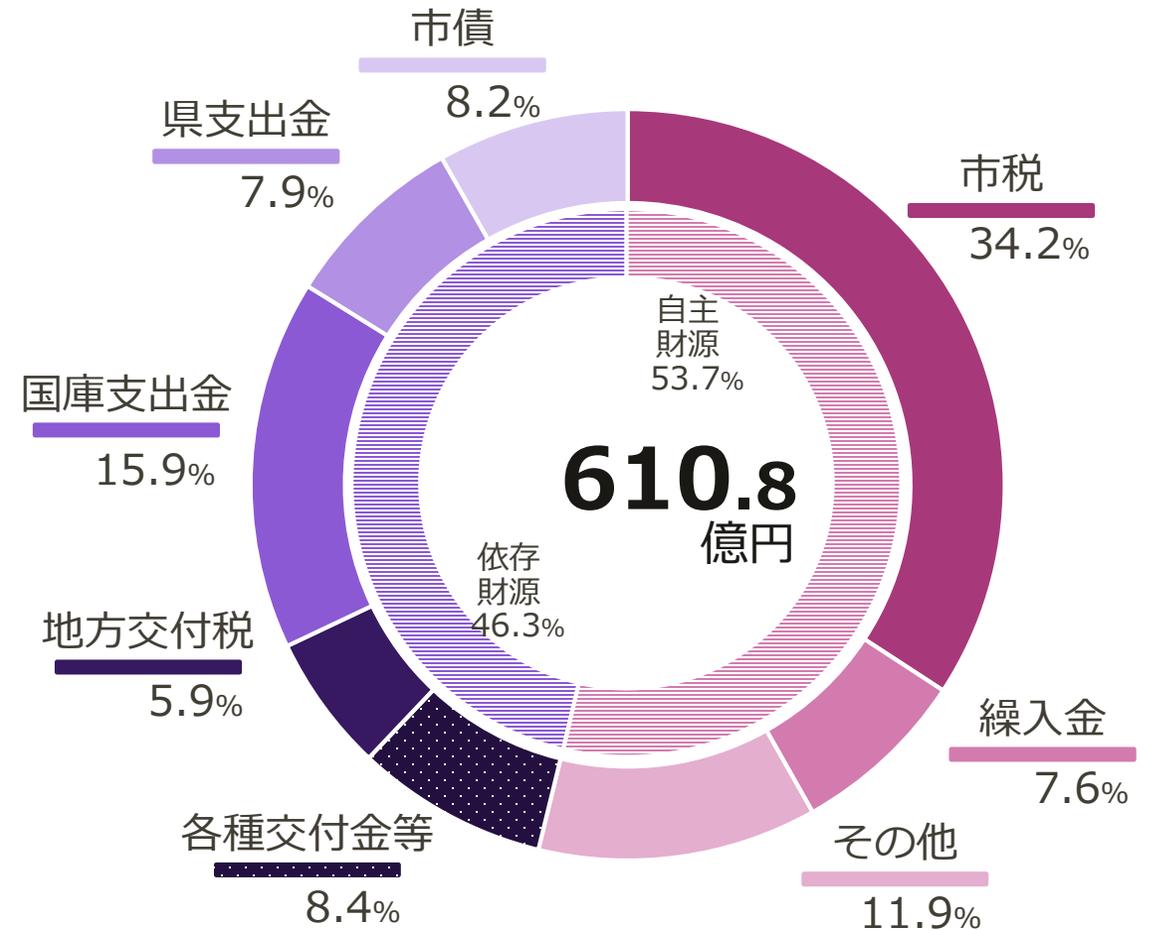
一般会計 予算額の推移



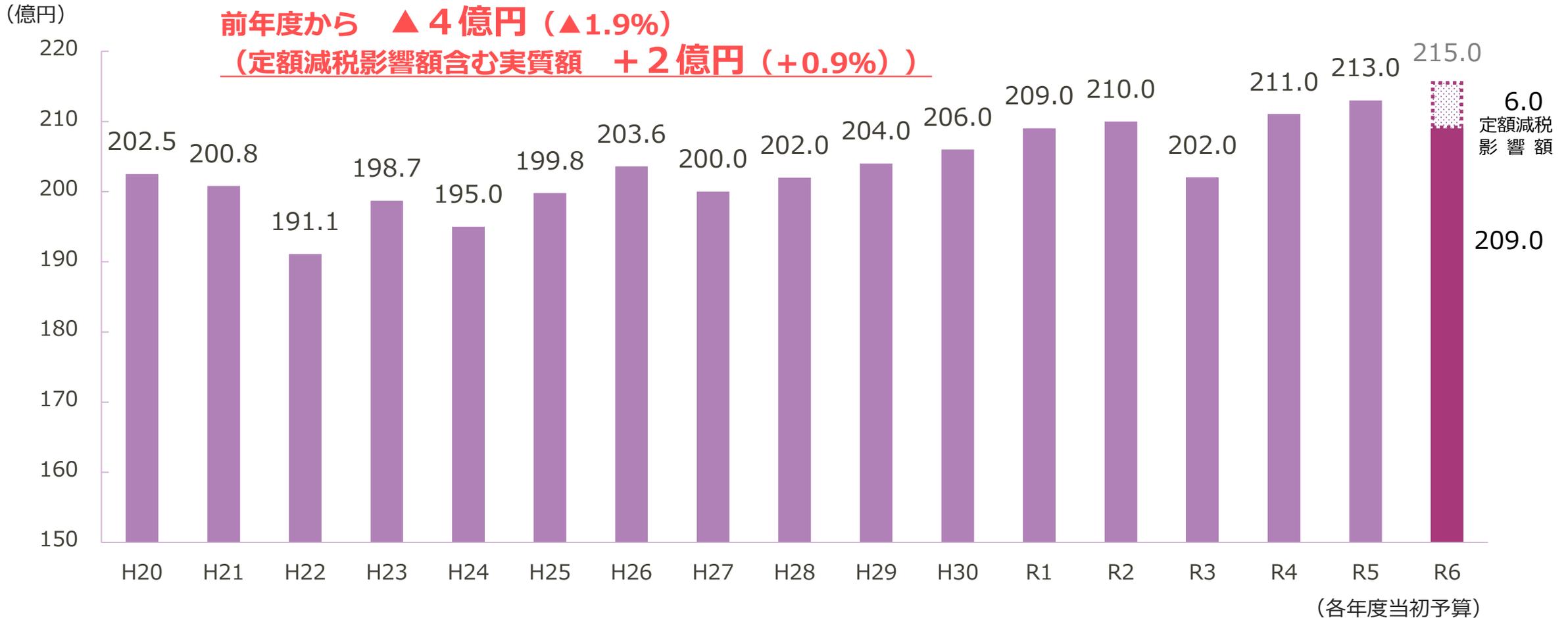
令和6年度 一般会計 歳入構成

(前年度増減率)

市税	209.0 億円	▲1.9
繰入金	46.5 億円	+13.5
その他	73.1 億円	+7.8
各種交付金等	50.3 億円	+15.9
地方交付税	36.0 億円	+10.4
国庫支出金	97.3 億円	+8.5
県支出金	48.4 億円	0.0
市債	50.1 億円	+22.6



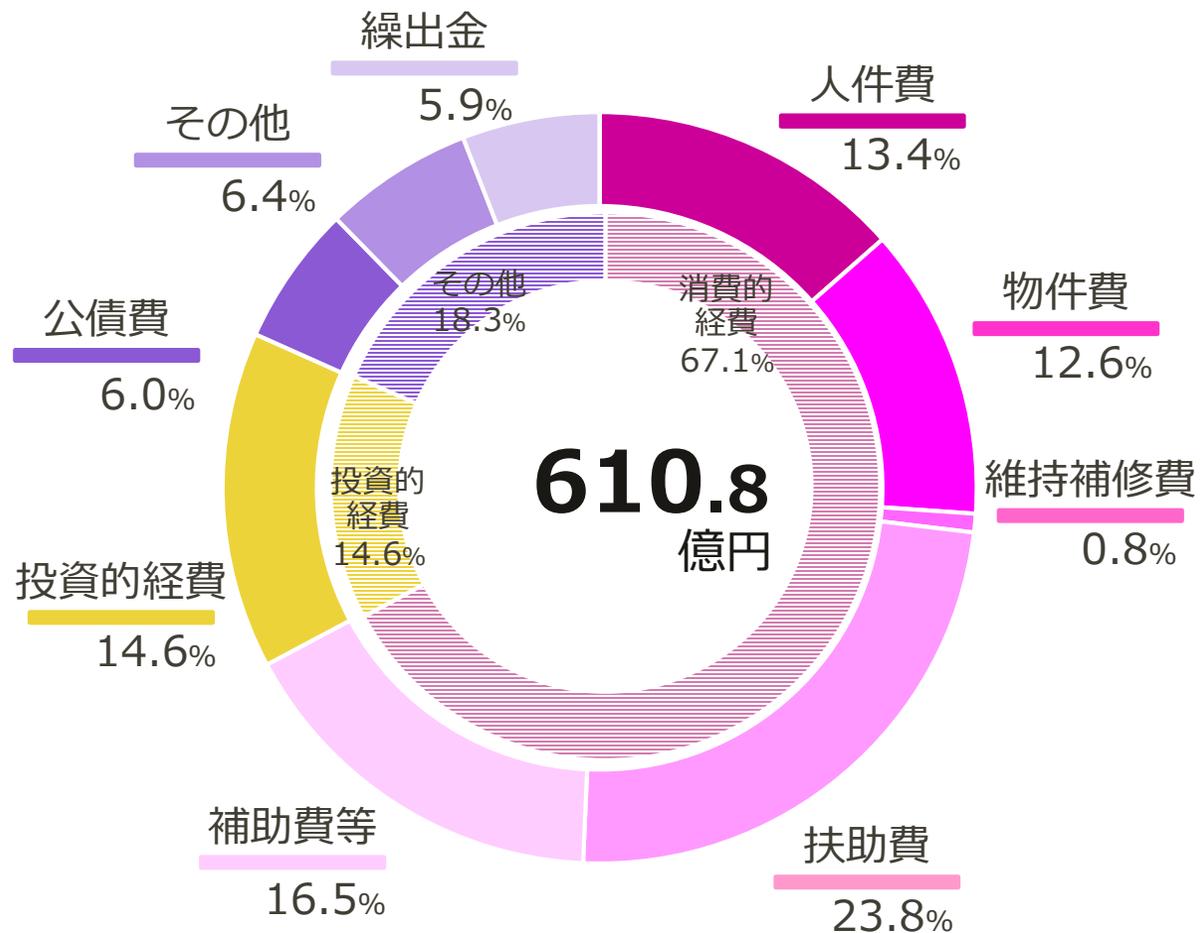
市税の推移



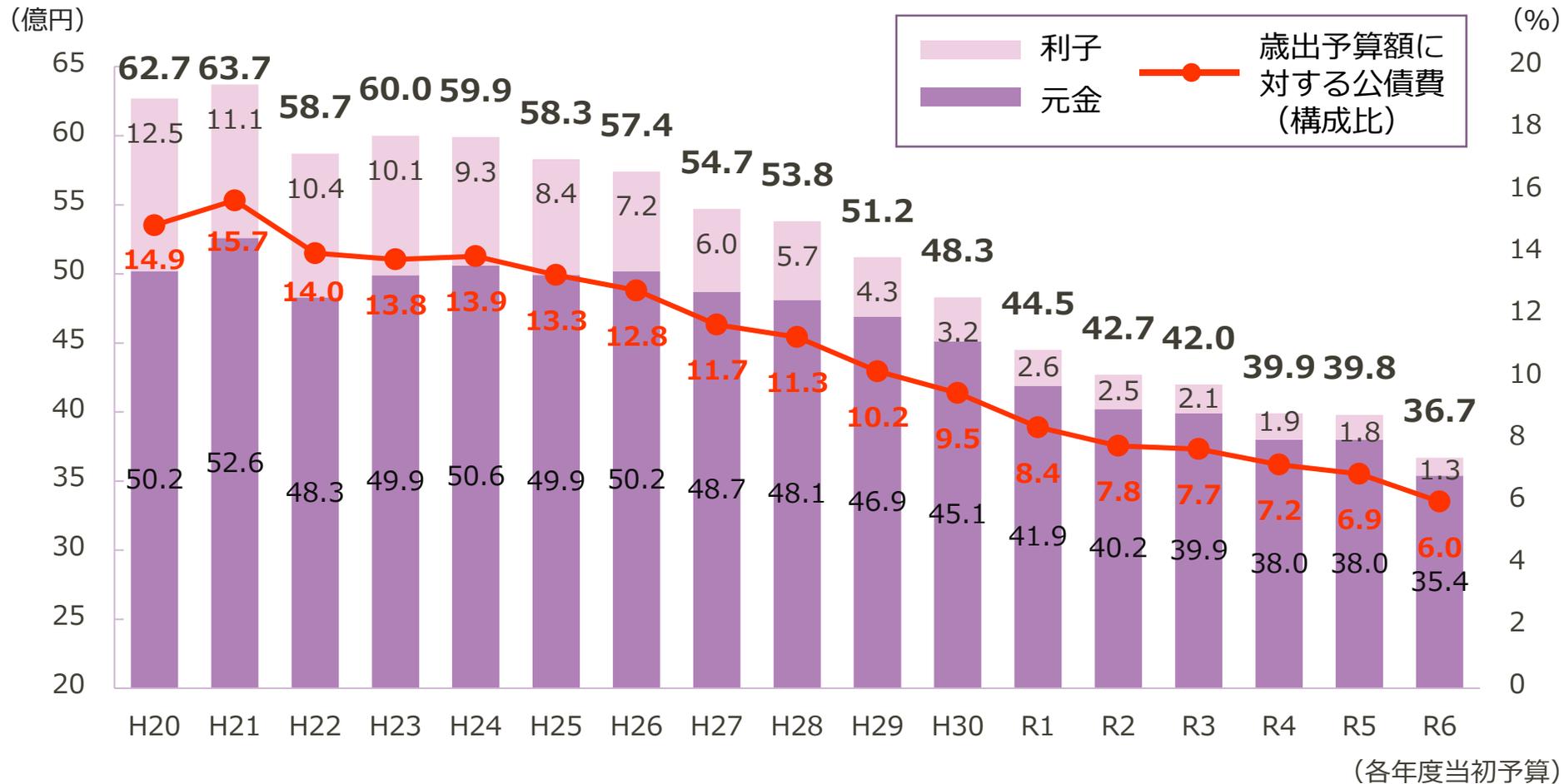
令和6年度 一般会計 歳出構成

(前年度増減率)

人件費	82.2 億円	+10.6
物件費	76.8 億円	+21.7
維持補修費	5.0 億円	+1.1
扶助費	145.3 億円	+5.6
補助費等	100.9 億円	▲1.0
投資的経費	88.9 億円	+14.8
公債費	36.7 億円	▲7.8
その他	38.9 億円	▲10.2
繰出金	36.1 億円	+5.3



一般会計 公債費の推移



(%)

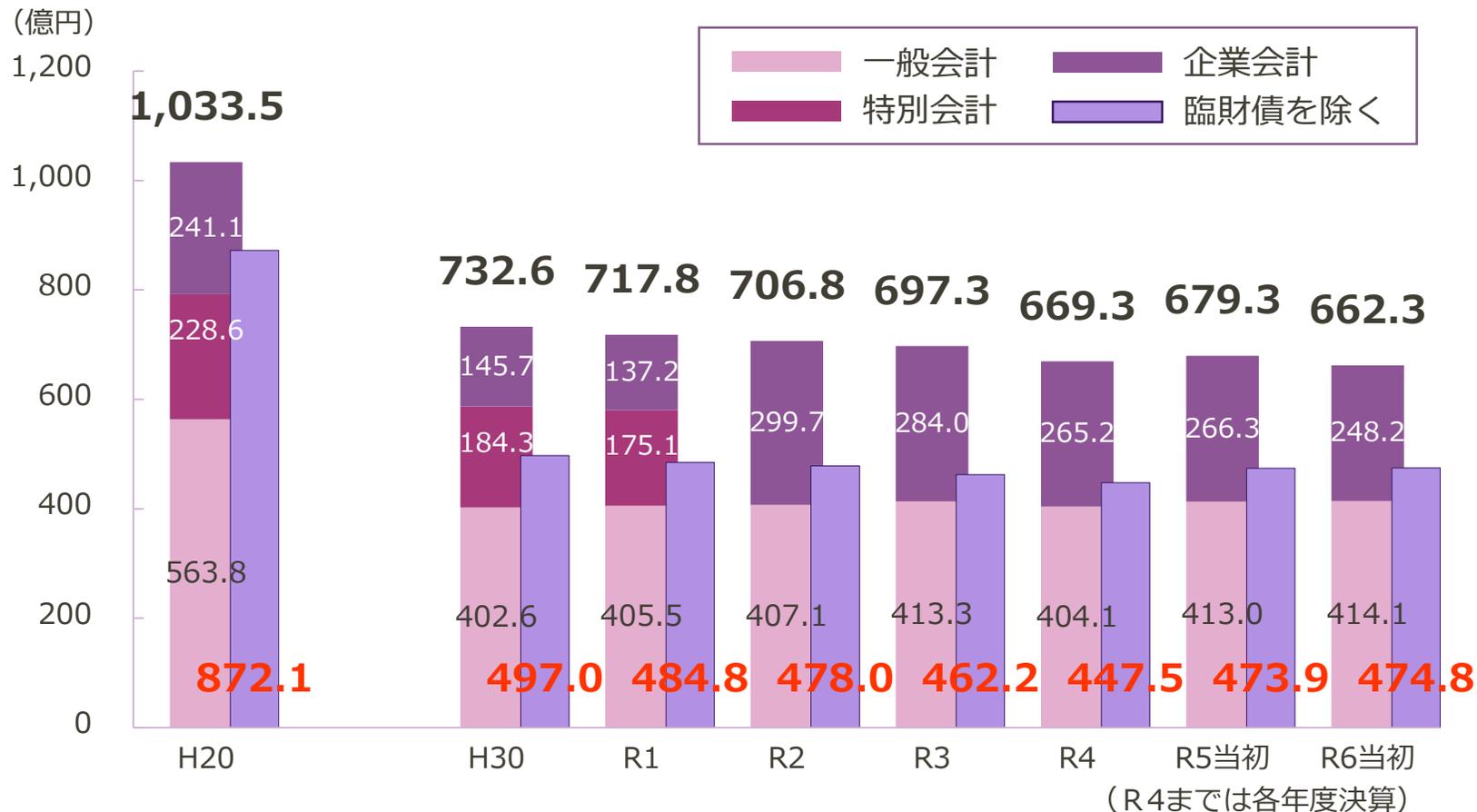
H20年度
62.7億円

↓ **▲26.0億円**

R6年度
36.7億円

市民サービスや
4K施策に削減分を
重点的に活用

各会計別 市債残高の推移



臨時財政対策債等を除く
全会計市債残高合計

H20年度

872.1億円



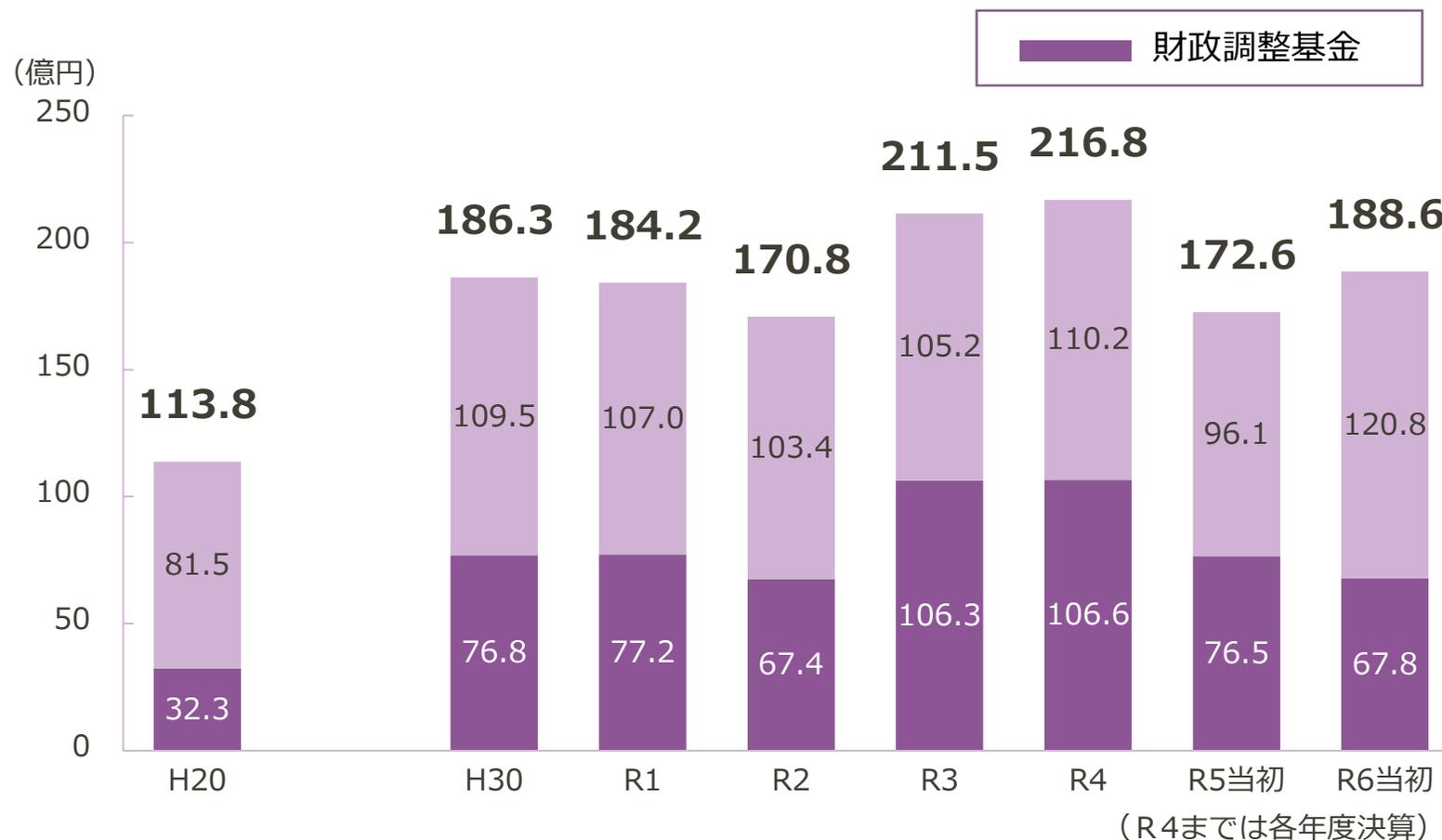
▲397.3億円

R6年度当初

474.8億円

継続的な市債残高縮減と、必要となる大型プロジェクトの積極的な推進を両輪に
市債残高は目標の500億円以下を維持し、バランスを保ちつつ推移

基金残高の推移



基金残高の合計

H20年度

113.8億円



+74.8億円

R6年度当初

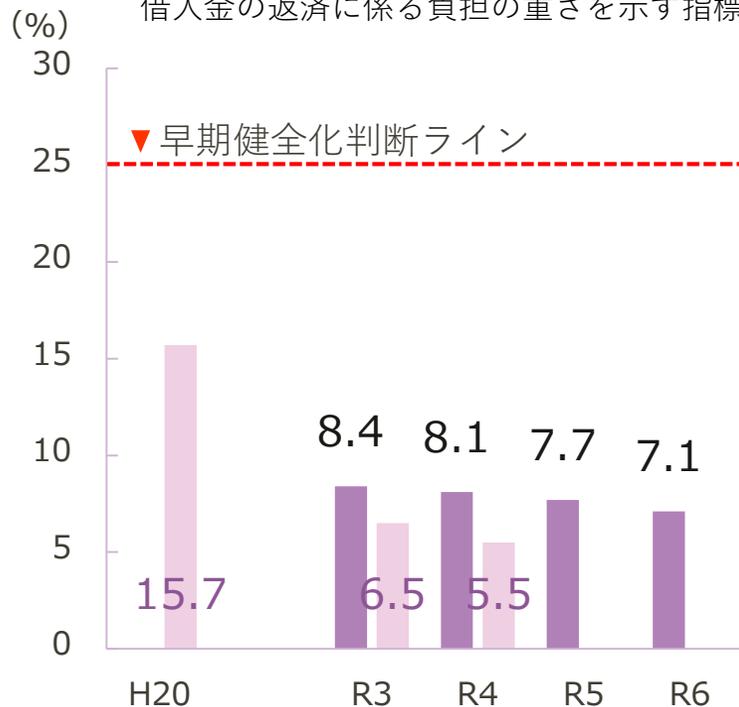
188.6億円

事業目的に合わせて
基金を積み立て
必要な財源を確保

各種指標の推計

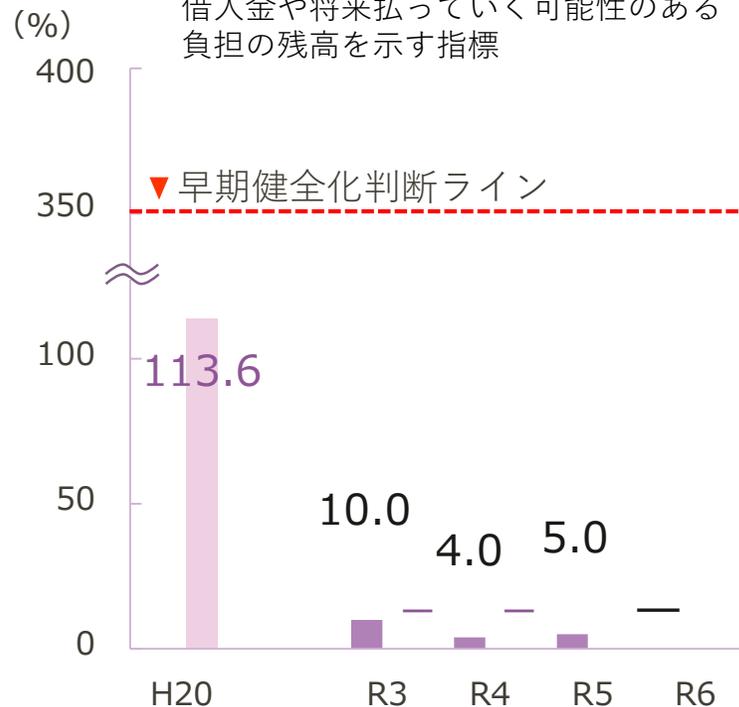
実質公債費比率

借入金の返済に係る負担の重さを示す指標



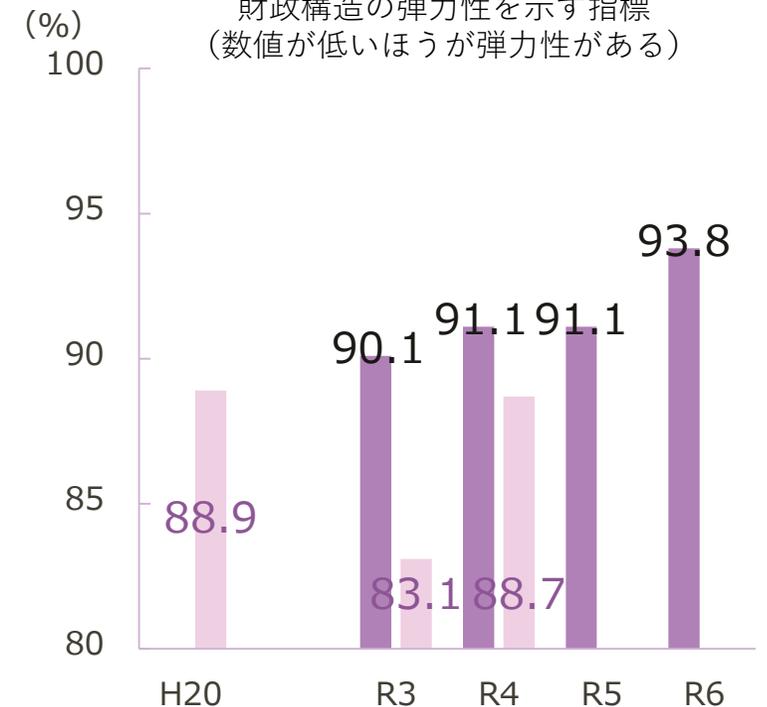
将来負担比率

借入金や将来払っていく可能性のある負担の残高を示す指標



経常収支比率

財政構造の弾力性を示す指標
(数値が低いほうが弾力性がある)



“必要な事業の推進”と“財政健全性”とのバランスのよい財政運営により

健全化判断比率は健全な範囲内で安定的に推移



行政組織に関する方針

“幸せになるまち”の実現へ

新たな飛躍への「成長基盤づくり」と 複雑化する「社会課題への対応」を
戦略的かつ機動的に進める組織体制への転換

将来へ確実な成長を生み出し、社会課題に着実に対応する組織体制

旧市街地活性化推進室を「**旧市街地活性化推進課**」に改編

- ・旧市街地の総合再生に向けた事業に本格的に着手

企画政策課内に「**新地域戦略担当**」を新設

- ・新地域成長戦略の確立と中核拠点となる水上スマートシティの形成を推進

農業振興課内に「**有機農業推進係**」を、お茶のまち推進室内に「**朝比奈玉露振興担当**」を新設

- ・有機作物の産地づくりとブランド化及び消費までの循環確立、朝比奈玉露ブランドの持続性確保に向けた技術承継と規模拡大、人材育成等を重点的に推進

※ 藤枝市職員定数条例の一部改正（令和6年2月定例月議会に上程予定）

- ・定年引上げに伴い、現行の組織体制を踏まえ、職員定数の上限は変えず部局の配分を変更

行政組織に関する方針（組織改編内容）

部局等	課・室	係・担当	狙い
企画創生部	企画政策課	新地域戦略担当【新設】	新地域成長戦略の確立と中核拠点となる水上スマートシティの形成を推進
	情報デジタル推進課	①DX推進係【改編】 ②標準化担当【新設】	①市民・まち・市役所の3領域のDXを重点的に推進 ②令和7年度の自治体基幹情報システム標準化への対応
スポーツ文化観光部	観光交流統括監【新設】		（民間専門人材の活用）専門的ノウハウを活用し、観光交流戦略を推進
	観光交流政策課	観光交流推進担当【新設】	（観光協会事務局長として派遣）観光協会との連携を強化し、一体的に観光まちづくりを推進
	中山間地域活性化推進課	朝比奈活性化担当【新設】	朝比奈・岡部地区の新たなまちづくり、地域活性化を重点的に推進
都市建設部	都市政策課	都市戦略係【新設】	規制緩和や市街化調整区域の在り方の見直し等、戦略的な土地利用を推進
	旧市街地活性化推進課【改編】		室を「課」に改編。旧市街地再生に向けた事業を重点的に推進
	中心市街地活性化推進課	再開発技術支援担当【新設】	市街地再開発組合の活動を支援し、施設建築物建設等を着実に推進
産業振興部	農業振興課	有機農業推進係【新設】	有機作物の産地づくりと地域ブランド化、消費までの循環確立などを重点的に推進
	お茶のまち推進室	朝比奈玉露振興担当【新設】	朝比奈玉露の技術承継と規模拡大、人材育成等を重点的に推進

職員体制の充実

市民・職員が幸せを実感できるまちづくりを実現するための「適正配置」と「人づくり」を推進

ポストコロナの“次の10年への挑戦”に向けた 人財の適正配置

●職員数

790人(+2人)

正規756人(+14人),再任用34人(△12人)

市民が幸せを実感できる実効性のある施策の展開に向け、必要な職員数を確保し、各部署に適切に人財を配置

●体制を強化して展開する主な施策等

- ・旧市街地再生に向けた取組
- ・新たなにぎわい創出のための戦略的な土地利用
- ・観光協会との連携を強化した一体的な観光まちづくり
- ・朝比奈地区の新たなまちづくり、地域活性化
- ・こども・家庭への確かな支援 など

施策推進、組織活性化に向けた 職員力の向上

●職員のキャリア支援及びマネジメント強化

- ・自身の強みをデジタルツールで可視化し、組織で最大限発揮するための研修を実施することにより職員のキャリア開発を支援
- ・定年延長制度の開始に伴う研修を実施し、職場のマネジメントを強化
- ・時間と場所を選ばないeラーニング環境を充実

●職員育成及び人脈構築に向けた人事交流・派遣

- ・人事交流（5団体）
静岡県、静岡市、島田市、(株)静岡鉄道 他
- ・職員派遣（11団体）
環境省、(一財)地域創造、(一財)自治体国際化協会
地方公共団体金融機構（JFM）
市観光協会、市スポーツ協会、熱海市 New 他

2 重点戦略事業

I コンパクト+ネットワーク のまちを創る

地域経済を牽引する広域都心（スマートシティ）を創る



左：駅前一丁目6街区 右：駅前一丁目9街区（イメージ）

中心市街地再開発の推進

8億6,760万円

駅前地区の再開発により街なか居住を推進

- ・ 駅前一丁目6街区（0.3ha）
現況測量、建物調査、基本設計
R8 着工 R10 竣工
- ・ 駅前一丁目9街区（0.3ha）
造成工事、建築工事
R6 着工 R8 竣工

戦略的土地利用推進事業費

4,000万円

市内各地区の土地利用を推進

- ・ 水上地区
土地利用計画作成、地域未来投資促進法基本計画作成等
- ・ 広幡地区、大洲地区
地元意見交換会、勉強会の開催

多彩な魅力を放つ拠点を創る

陶芸村構想の推進

9億8,400万円

中山間エリアに拠点施設を整備

- ・新陶芸センター及び道の駅の整備
 - R6 造成工事、建築工事
 - R7 外構工事、供用開始
- ・瀬戸谷温泉ゆらくのリニューアル

岡部町内谷地区工業用地整備の推進

1億2,770万円

岡部町内谷地区への企業誘致の推進

- ・基本設計、地質調査、用地測量
- ・焼津岡部線、三輪立花線整備に係る測量、実施設計
- ・都市計画変更協議資料の作成 等



新陶芸センターと道の駅（イメージ）

多彩な魅力を放つ拠点を創る



旧市街地の花と憩いの空間、岡出山小路（整備イメージ）

《組織》

旧市街地活性化推進室を

「旧市街地活性化推進課」に改編

旧市街地再生に向けた事業を重点的に推進する体制を構築

旧市街地の総合的な再生の推進

8,220万円

旧市街地周辺の魅力を高める取組の推進

○道路施設の高質化

蓮華寺池公園から周辺商店街等への回遊性向上に向け、裏道や旧軽便路線の魅力を高める道路整備を実施

○賑わい創出イベントの実施

公園等の公共空間を有効活用したイベントを商店街等と連携して実施

多彩な魅力を放つ拠点を創る

交流センターの整備の推進

1億2,800万円

各地区の拠点となる交流センターの計画的な整備更新

- ・ 広幡地区交流センターの整備方針の検討
用地測量、基本構想・基本設計
- ・ 計画的な施設改修
青島北：空調設備 青島南：高圧機器
稲葉：給排水設備
- ・ LED化の推進（再掲）
稲葉、西益津、青島北、青島南、高洲

民間診療所跡地活用事業費

800万円

高洲地区の民間診療所跡地の利活用方を検討

寄附を受けた民間診療所跡地の活用方法について
基本計画を策定



地域住民の活動の拠点となる地区交流センター

拠点同士をつなげるネットワークを創る



志太中央幹線

仮宿高田線道路整備事業費

2億7,300万円

クリーンセンター事業等に合わせた道路整備

- ・ 道路工 L=500m

天王町仮宿線道路整備事業費

2億720万円

仮宿高田線、藤枝バイパスの整備に合わせた道路整備

- ・ 道路工 L=100m
- ・ 用地買収 A=614㎡
- ・ 物件補償
- ・ 工事負担金

志太中央幹線道路整備事業費

3,600万円

旧国道1号以南（立花・田中工区）の道路整備

- ・ 橋梁詳細設計
- ・ 歩道橋詳細設計

居心地が良く魅力ある都市空間を創る

ふじえだ花回廊事業費

850万円

市内を花で彩るふじえだ花回廊の推進

- ・ **フジの里親プロジェクト** 70周年記念事業

市民がフジの新品種の開発研究に里親として参画

- ・ **フラワーアートフェスの開催** 70周年記念事業

パブリックスペースに市民と協働で花アートを設置
R6.11実施予定

空き家解体・除却事業費

1,800万円

管理不全となる空き家の発生の予防

S56.5.31以前に建築され、耐震診断で倒壊の危険性があると診断された空き家の解体経費を支援

補助額：対象経費の23%以内で上限30万円

相続後3年以内は上限40万円に拡充 



フラワーアートフェス（イメージ）

ゼロカーボンシティで環境に優しいまちを創る



公共施設のLED化（瀬戸谷屋内競技場）

公共施設等脱炭素化推進事業費 6億5,800万円

公共施設のLED化によるゼロカーボンシティの推進

R6：改修工事

地区交流センター（稲葉、西益津、青北、青南、高洲）
市民ホールおかべ、大洲プール、郷土博物館・文学館
田中城下屋敷、志太郡衙、きすみれ、小学校17校

R6：調査及び実施設計（R7：改修工事）中学校10校 他

森林環境向上に向けた竹林対策の推進 700万円

放置竹林等に対する対策の推進

・竹林対策事業 New

森林環境向上のための竹林皆伐を実施
整備後は森林所有者の管理を促進

・竹林対策事業費補助金

放置竹林防止に取り組む団体等へ伐採、苗木費用を補助
補助率 40%⇒60%（急傾斜地は60%⇒80%）**拡充**↑

ゼロカーボンシティで環境に優しいまちを創る

クリーンセンター整備の推進

4億8,779万円

志太広域事務組合によるクリーンセンターの整備費の負担

高効率ごみ発電システムの導入や省エネの促進等により、消費エネルギーを削減することで、温室効果ガス（CO₂）排出量を削減

・ スケジュール

- R6 地下工事（杭・基礎）
- R6～R8 建築工事、プラント工事
- R8 外構工事、試運転
- R9.1～ 稼働

・ 建設事業費 255億9,660万円

地域資源を活用したJ-クレジットの促進

165万円

J-クレジット制度を活用したCO₂排出量削減の推進

J-クレジット制度への登録・認証取得の補助
市内でのカーボンオフセット循環の仕組みづくりを促進



新たなクリーンセンター（イメージ）

災害に強い強靱なまちを創る



充実した設備で被災地を支援（右上：トイレカー/下：AIシャワー）

地域防災力の強化

3,000万円

自主防災会の防災資機材や倉庫の整備を支援

- ・ 防災資機材整備費補助金
- ・ 防災倉庫整備費補助金

補助率 1/2 ⇒ 2/3 **拡充**↑

中山間地域避難所環境の強化

9,080万円

中山間地の避難所への非常用発電設備を整備

- ・ 設置工事 瀬戸谷小学校、瀬戸谷中学校
設置済：葉梨西北小学校、朝比奈第一小学校、
藤の瀬会館、いきいき交流センター

無電柱化推進事業費

400万円

無電柱化推進計画に基づく整備を推進

- ・ 概略検討 藤枝駅青木線 L=0.22km 4地区98号線 L=0.12km
藤枝駅吉永線 L=0.30km

交通事故ゼロのまちを創る

交通安全推進事業費

2,500万円

交通安全日本一に向けた取組を推進

- ・ **ふじりん交通安全啓発絵本の制作** *New*

園児や小学校低学年向けの交通安全啓発絵本を制作

- ・ **高齢者運転免許証自主返納手続きのワンストップ化** *拡充*
- ・ 事故発生リスクAI予測データを活用した交通安全教育
- ・ 自転車ヘルメット購入費の補助

ゾーン30交通安全施設整備事業費

500万円

学校周辺道路等への交通安全施設の整備

- ・ カラー舗装、グリーンベルト、路面強調標示等の設置
瀬古地区（青島北小学校地区）



こどもへの交通安全の啓発

Ⅱ 産業としごとを創る

持続可能な地域産業と人材を創る



働きやすい職場環境認定事業所のみなさん

働きやすい職場環境づくり事業費 500万円

企業の働き方改革と男性育児休業の取得の促進

- ・ 男性育休取得支援助成金
- ・ 働きやすい職場環境づくりに取り組む企業の認定制度
- ・ **働きやすい職場環境づくり応援フェアの開催 New**
生産性向上と効率化に向けたDX事例の展示紹介
人材獲得や健康経営をテーマとしたセミナーの開催

従業員労働環境改善事業費 500万円

従業員の労働環境や人材育成を図る企業への支援

- ・ 労働環境改善、資格取得の支援
- ・ **熱中症対策グッズの購入支援 New**
補助対象：市内中小企業が従業員向けに購入する
送風ファン付作業服、冷却ベルト等の購入費
補助率：1/2 上限2.5万円/事業者

持続可能な地域産業と人材を創る

有機農業産地づくり推進事業費

870万円

オーガニックビレッジ確立に向けた取組を推進

有機作物の産地づくりとブランド化及び消費までの循環を確立

- ・ **オーガニックコーディネーターの設置** *New*
推進体制のマネジメント、有機作物の販路拡大
- ・ 小中学校及び保育所等へ有機作物の提供
- ・ 有機茶のJAS認定、残留農薬検査を支援

補助申請回数上限の撤廃 **拡充**↑

朝比奈玉露承継事業費

600万円

朝比奈玉露ブランドの持続性確保に向けた取組の推進

- ・ 承継塾の開催 ・ 首都圏でのPR
- ・ 肥料・被覆資材購入支援事業費補助金
- ・ **後継者育成支援事業費補助金** *New*

生産者：承継塾に係る経費、研修生雇用経費

研修生：研修期間中の就農準備資金

《組織》

農業振興課内に「**有機農業推進係**」を新設

有機作物の産地づくりと産地ブランド化、
また消費までの循環確立等を重点的に推進

お茶のまち推進室内に「**朝比奈玉露振興担当**」を新設

朝比奈玉露ブランドの持続力確保に向け、技術承継と規模
拡大、人材育成、プロモーション等を重点的に推進



朝比奈玉露の魅力の普及

独自の基幹的産業・ビジネスを創る

《組織》

企画政策課内に「**新地域戦略担当**」を新設

新地域成長戦略の確立と、その中核拠点として地域経済を牽引する広域都心（スマートシティ）の形成を推進

企業間連携ビジネス創出支援事業費 700万円

首都圏企業等の誘導、企業間連携で市内産業の成長を促進

- ・フジエダ未来共創会議（スタディツアー＆交流会）
- ・ビジネスプランコンテスト

地域の課題解決や産業の発展に繋がるコンテストを実施

優秀プランのビジネス化に向けたコンサルティングを実施 **拡充** ↑

New

新地域成長戦略推進事業費 1,580万円

新たな基幹的産業の創出や拠点づくりを推進

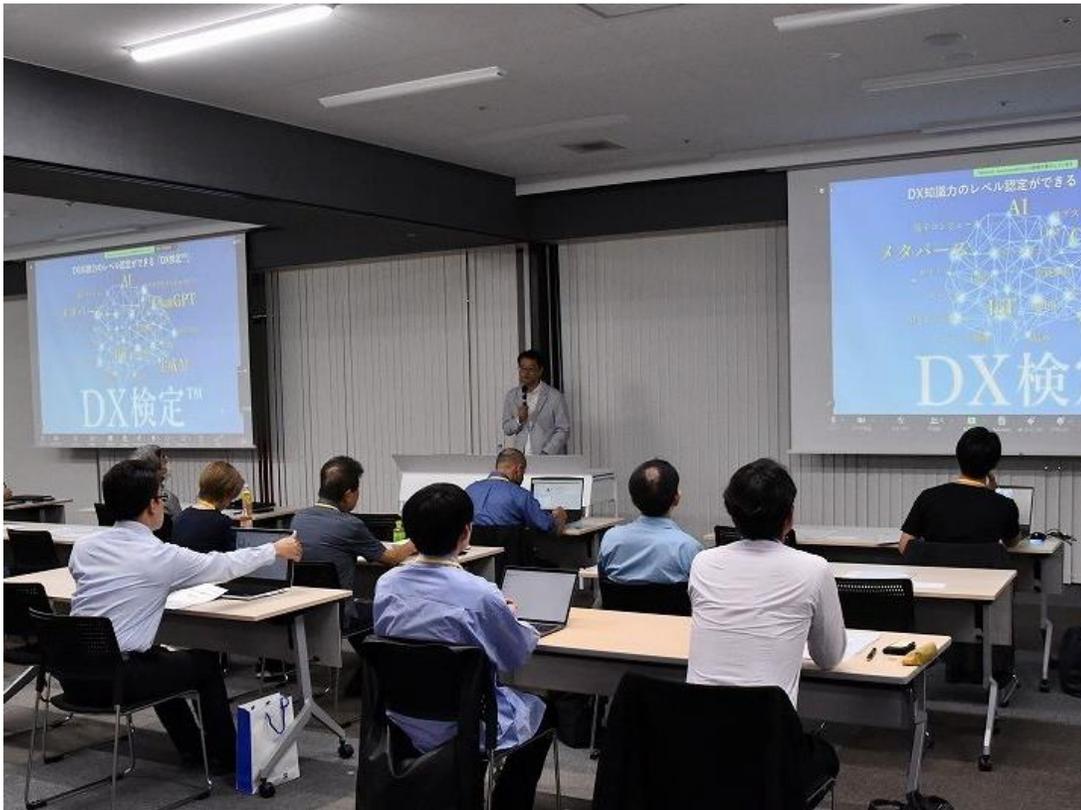
食と農×健康・医療を基軸とした新たな産業づくり、まちづくりを促進

- ・ビジョンの作成
- ・産業創造研究会の発足



ふじえだイノベーションスタジアム2023（ビジネスプランコンテスト）

産業DXの基盤を創る



市内企業のDX促進に向けたサポート

New

デジタル経営診断事業費

500万円

市内企業のデジタル化を支援

- ・ デジタルツールを活用したDX診断
デジタル経営診断ツールを活用し、市内企業各社のデジタル化進捗状況を把握
- ・ プッシュ型支援の実施
診断で把握した課題がある企業に助言や導入支援を実施

DX牽引人材育成事業費

900万円

市内企業のDXを牽引するデジタル人材を育成

- ・ DX人材育成プログラムの提供
藤枝未来DXスクールを開催し、デジタルを活用した業務改善や効率化を進める人材を育成
- ・ 企業間交流によるデジタル意識の醸成
ディスカッション形式のセミナーや交流会を開催

将来に向けた行政基盤を創る

市制70周年記念事業の推進

6,500万円

市制施行70周年を記念する各種取組を推進

(主なスケジュール)

- 4月 ○地産地消 おさんぽマルシェ ○泳げ！みんなの鯉のぼり
○藤枝eスポーツ&プロレス祭 ○博物館「昭和の暮らしと風景展」
- 5月 ○元気ふじえだ健康ウォーキング
○うぐいす笛で奏でる藤色物語コンサート
- 6月 ○環境フェスタ・消費者フェア2024 ○デザイン都市プランニングチャレンジ
○文学館「コンドウアキのおしごと展示」
- 7月 ○藤枝市の歴史講座 ○歌うまちふじえだコンサート
○市民活動団体交流会 ○長唄と日本舞踊古典の会
- 8月 ○第44回藤枝花火大会 ○おかべあかり展
○文学館「金子みすゞの詩」
- 9月 ○藤枝朝ラーメンスタンプラリー
○藤枝市から世界で活躍できる人材を育てよう！
- 10月 ○蓮華寺池芸術祭 ○村越化石吟行句会ツアー
○ふじえだ産業祭

- 11月 ○市制施行70周年式典 ○フラワーアートフェス
○藤枝練人形 干支の絵付け体験教室
○灯りで繋ぐ藤枝宿歴史ライトアップ ○ふじえだ花回廊イルミネーション
- 12月 ○藤枝の歴史と未来を感じる創作音楽劇
○70・100thグランドファイナル



市制70周年カウントダウンイベント

将来に向けた行政基盤を創る



藤枝サッカー100周年記念セレモニー

藤枝サッカー100周年記念事業費 3,720万円

藤枝サッカー発祥から100年を記念した事業の推進

- ・ **特設サッカーミュージアムの開設 New**
期 間 R6.6～12
場 所 市民会館ホール1Fロビー
- ・ **トップコーチ等の市内小中学生のクラブ等への派遣 New**

(藤枝サッカー100周年関連イベント)

- ・ 第50回全国自治体職員サッカー大会 (7月)
- ・ 第51回JC杯争奪全国少年少女サッカー大会 (8月)
- ・ 第32回全国PK選手権大会 in Fujieda (8月)
- ・ O-70 藤枝シニア草サッカー大会 商工会議所会頭杯 (9月)
- ・ 商店街サッカー大会 (10月) ・ JFA O-40シニアサッカー大会 (11月)
- ・ 市長杯ジュニアユースサッカー大会 (12月)

Ⅲ ひとの流れを創る

移住・定住の大きな流れを創る

東京圏からの移住・就業の促進

1,320万円

就業を通じた移住の促進

・ 地方就職学生支援事業費補助金 New

地元企業への就職活動に参加するための交通費を補助

対象者 : 東京圏のキャンパス在学の
卒業年度の学部生

補助対象 : 地元企業の選考面接に要した交通費

補助率 : 1/2 上限5,940円 1回限り

・ 移住・就業支援事業費補助金

東京圏から本市に移住し就業した者等に支援金を交付

単身世帯 : 60万円

2人以上世帯 : 100万円

18歳未満のこども1人につき100万円加算



東京圏から就職活動をする学生への支援

移住・定住の大きな流れを創る



空き家のリフォーム（改修前/改修後）

空き家活用・流通促進事業費

7,100万円

空き家の流通促進を通じて移住定住を推進

- ・ 空き家（中古マンション含む）購入、改修・移転に補助
補助率等：対象経費1/2 最大200万円
子育て世帯の市内転居（取得）30万円⇒40万円 **拡充↑**

新婚生活サポート推進事業費

2,000万円

結婚時の住居費や引っ越し費用等を補助

- ・ 所得500万未満 29歳以下 最大80万円
 - ・ 所得500万未満 30歳以上39歳未満 最大50万円
 - ・ 所得500万以上600万未満 29歳以下 最大30万円
- 対象要件
3/1～翌年3/31までに婚姻した夫婦
⇒1/1～翌年3/31までに婚姻した夫婦 **拡充↑**

独自の資源を活かして交流人口・関係人口を創る

New

観光DX事業費

6,000万円

旅行者の利便性向上と市内消費を促進

官民一体となった観光DX推進体制を構築

- ・市内の観光情報の一元化した発信
- ・体験等の予約～決済までをシームレスに行う環境の整備
- ・AIによるモデルコースの提案
- ・観光消費と人の流れの見える化

コンベンション等誘致促進事業費

1,300万円

コンベンション誘致による観光振興や市内経済を活性化

- ・コンベンション等実施事業費補助金
- ・プロスポーツ観戦宿泊費補助金
- ・**スポーツ大会参加宿泊費補助金** New

対象となるスポーツ大会の参加者で市内に宿泊する者に、1泊最大2千円（宿泊費1千円+市内購買費1千円）を補助

《組織》

スポーツ文化観光部内に「**観光交流総括監**」を新設

民間の有するマーケティングや企画力、プロモーション等の専門的ノウハウを活用し、観光交流戦略を推進

観光交流政策課内に「**観光交流推進担当**」を新設

法人化する観光協会との連携を強化し、一体的かつ戦略的に観光まちづくりを推進（観光協会事務局長を兼務）



スポーツ合宿等の誘致の推進

独自の資源を活かして交流人口・関係人口を創る



行燈による趣のあるライトアップ

東海道ブランド化推進事業費

600万円

東海道関連遺産のブランド化と情報発信の推進

- ・ **日本遺産・茶文化発信拠点イベントの開催** *New*

旧東海道日本遺産・茶文化発信拠点でイベントを実施
オリジナルブランド「駿州堂」のマルシェ
浮世絵体験、日本遺産PR展示等
- ・ **インバウンド向け東海道周遊動画制作** *New*

外国人YouTuberが旧東海道を周遊し、体験した
茶文化等の動画を英語版で制作。SNS等で発信
- ・ **藤枝宿ライトアップ** 70周年記念事業

藤枝宿内の寺社のライトアップ（5か所）及び
プロジェクションマッピング（3か所）を実施

国内外の都市との戦略的な交流を創る

友好都市等との交流の推進

624万円

友好都市、姉妹都市との国際交流を促進

- ・ **ペンリス市姉妹都市提携40周年事業 New**
記念式典の開催（11/2）
こども向け絵本の制作
- ・ 国内外の友好都市等との交流会

次世代環境リーダー育成事業費

105万円

高校生がクリーンエネルギー先進地ハワイ州で学習

- 市内高校生がハワイ州で環境政策を学ぶとともに、自ら考え行動する力や国際感覚を養う研修を実施
 - ・ 市内在学高校生 6名
 - ・ 論文による選考、事前研修、成果発表 等
- 市内企業の協賛、（一社）静岡県環境資源協会との連携協力により実施



ペンリス市代表とのトップ会談（オンライン）

地域で活躍する人を創る

外部人材の活用

1億4,327万円

外部人材のノウハウや人脈などを市政に活用

○地域活性化起業人等

- ・首都圏企業や人材の誘導
- ・公園の魅力づくり
- ・食と農のまちづくり
- ・観光交流の推進 **New**
- ・食を通じた健康づくり **New**
- ・DXの推進

○地域おこし協力隊

- ・シティプロモーションの推進
- ・移住定住の推進
- ・観光交流の推進
- ・蹴球都市ふじえだの推進
- ・中山間地域の活性化
- ・商店街の活性化
- ・中心市街地の活性化
- ・6次産業の推進 **拡充↑**
- ・音楽のまちの推進 **New**



女子サッカーの普及促進を図る地域おこし協力隊員

地域で活躍する人を創る



多くの市民が学ぶ藤枝市民大学

藤枝市民大学事業費

1,650万円

多様な学びのニーズに応える講座を市民大学として展開

- ・ 一般教養コース
社会生活における基礎知識や郷土藤枝について学習
- ・ リカレント教育コース
社会人等を対象にキャリアアップに役立つ講座を実施
- ・ **資格取得・リスキリングコース *New***
ビジネスや社会活動で活用できる資格取得を促進
実践的なビジネススキル等を習得する講座を実施
- ・ **経営者から学ぶ特別講座 *New***
首都圏企業経営者等から働きやすい職場づくりや
人材育成、新規事業立ち上げ等に係る特別講座を実施

スポーツ・文化を活かしたまちを創る

New

シティ・トレセン構想推進事業費 1,000万円

スポーツ振興と経済波及へ独自のスポーツ交流戦略を推進

- ・多様なスポーツ活動、交流の創出
- ・プロスポーツを核としたホームタウンまちづくりの推進
- ・スポーツを通じた地域資源の有効活用

New

市民会館ピアノ購入事業費 2,000万円

市民会館へフルコンサートピアノを整備

既存ピアノの老朽化に伴う新たなピアノの購入

機種 : KAWAI SK-EX

(フルコンサートピアノ)

R6.11 市制70周年記念式典で初演奏を予定



世代を超えたスポーツ交流

IV 健やかに暮らし活躍できる まちを創る

こども・子育てに優しいまちを創る

New

保育士等の働きやすい環境づくり事業費 1,660万円

保育施設等の人材確保と職場環境向上を促進

- ・ 保育士養成校と保育施設等との交流
- ・ 保育士・幼稚園教諭等人財バンクの運営強化
- ・ 保育士等の魅力発信 等

New

保育士等キャリアアップ支援事業費 250万円

技術や知識を備えた保育士の育成を支援

国が定めた保育士等キャリアアップ研修ガイドラインに基づく7分野の研修を近隣市と連携し、分担して実施

New

こどもにやさしいまちづくり推進事業費 500万円

こども基本条例に基づく取組を推進

- ・ 市こども会議キックオフイベント
- ・ ”世界子どもの日” (11/20) イベント



健やかなこどもを育む保育士

こども・子育てに優しいまちを創る



(仮) 岡部みわ保育園 (イメージ)

(仮) 岡部みわ保育園整備事業費 4億3,300万円

特色ある子育て支援施設の整備の推進

建設事業費 5億839万円

R5.10～ 建設工事 R7.4 供用開始予定

発達に課題のある園児に対する支援 3億4,800万円

幼児教育・保育の充実に向け施設への支援を実施

幼稚園、認可保育所、認定こども園の手厚い保育を支援

障害児等の保育経費の市独自補助を加算 **拡充**↑

New

発達に課題のあるこどもの居場所づくり 1,150万円

発達に課題があり不登校等となっているこどもの居場所づくり

小中高校に行けない、行かない発達に課題があるこどもが生活習慣、学習習慣等を育むことができる居場所を創設

- ・人や社会と関わる力を高めるプログラム
- ・発達段階に応じた学習支援
- ・企業や地域との交流

こども・子育てに優しいまちを創る

こども医療費の助成

6億9,500万円

18歳までのこどもの医療費を助成

- ・通院自己負担分の無償化
 - ・入院時食事療養費の無償化
- 施行時期：R6.10～

⇒こども医療の完全無償化 **拡充↑**

児童手当等の支給

27億2,350万円

家庭等における生活の安定と児童の健やかな成長を支援

○児童手当

- ・所得制限の撤廃 **拡充↑**
- ・支給期間延長 中学生まで⇒高校生まで **拡充↑**
- ・第3子以降給付費 1.0万円～1.5万円⇒一律3万円 **拡充↑**
- ・第3子加算の支給要件緩和 **拡充↑**

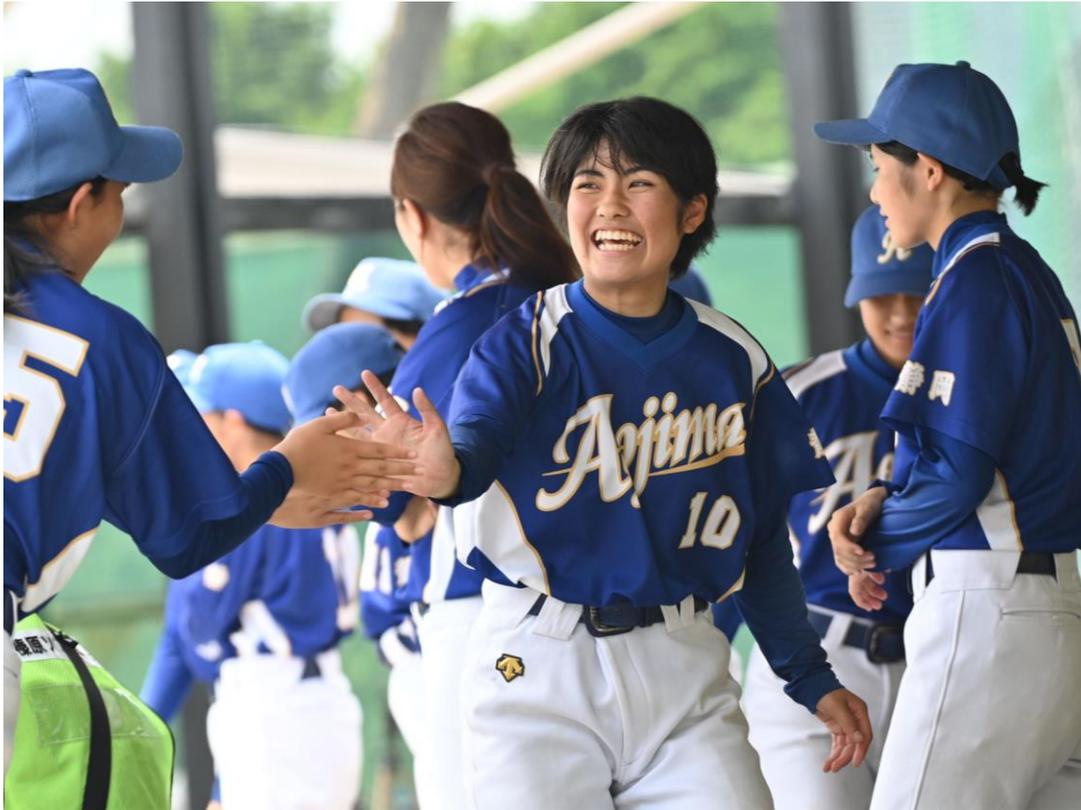
○児童扶養手当

- ・所得制限の緩和 **拡充↑**
- ・第3子以降の加算額を第2子と同額に引き上げ **拡充↑**



こどもが安心して受診できる環境

質の高い教育と学び続けられるまちを創る



部活動の様子（女子ソフトボール）

特別支援教育支援員等活用事業費 2億580万円

こどもの実態に合わせた個別対応ができる支援員を配置

- ・特別支援教育支援員
- ・学校看護師
- ・学校生活支援員

- ・登校支援教室指導員

全中学校に加え、新たに青島小、高洲小に配置 **拡充**↑

通級指導教室活用事業費 765万円

発達に課題のある児童生徒の個に応じた支援を実施

- ・小学校通級指導教室、サテライト指導

- ・**中学校通級指導教室の開設** **New**

学習障害（LD）指導を中心とした教室を1教室設置

部活動地域移行推進事業費 325万円

部活動の段階的な地域移行を推進

- ・部活動エリア方式（4つのエリアに集約）の実施

- ・**部活動セントラル方式（全校から参加可能）の試行** **New**

質の高い教育と学び続けられるまちを創る



学校での給食の様子

New

学校給食の公会計化

6億5,500万円

安全安心でおいしい学校給食を提供

私会計で実施している学校給食費を、市の一般会計での取扱いに移行

- ・高騰食材の購入支援 5,500万円
物価高騰により給食費で賄えない食材費を支援し、保護者負担を軽減

新学校給食センター整備事業費

5億1,000万円

新たな給食センターの整備の推進

- R6 用地取得
- R6~7 用地造成
- R7~ 建設工事
- R10 稼働

健康長寿のまちを創る

任意予防接種費 1,500万円

任意接種を希望する対象市民の予防ワクチンの接種を促進

- ・ **男子HPVワクチン** *New* ★県内初★
対象：小6～高1相当年齢の男子 補助率1/2 上限8千円
- ・ **おたふくかぜワクチン** *New*
対象：1歳児、年長児 補助率1/2 上限3千円

歯周病検診の推進 1,100万円

口と歯の健康づくりを推進

内容：問診、口腔内検査

対象：40歳から70歳までの5歳刻み年齢
20歳、30歳を対象年齢に追加 ↑ 拡充

成年後見制度利用促進事業費 2,100万円

認知症の人等に対応する成年後見制度の利用を促進

- ・ 成年後見支援センター
相談体制の強化 社会福祉士 1名 ⇒ 2名 ↑ 拡充
成年後見制度に係る相談、利用支援、講演会の実施 等



予防接種の推進

安定・安全で高度な医療体制を創る



市立総合病院で活躍する薬剤師

《組織》

「呼吸器センター」を新設

増加が見込まれる呼吸器疾患に対応し、教育と研究、診療をシームレスに行う体制を構築

(病院事業会計)

高度医療機器等の導入

5億200万円

医療機器の更新・整備

- ・MRI
- ・人工心肺装置
- ・インペラ
- ・ジェットウォッシャー

(病院事業会計)

各種修学資金の貸付

3,300万円

医療従事者の確保に向けた学生への資金貸付

看護学生及び薬学生への修学資金の貸付
(市立総合病院へ就職の際は、返済免除)

R6から薬学生を新たに追加 New

市民誰もが安心して暮らし活躍できるまちを創る



置き配に対応した宅配ボックス

地域防犯活動推進事業費

700万円

安全安心なまちづくりを推進

- ・警察と連携した犯罪多発地域への防犯カメラの設置
- ・**自転車盗難防止啓発用タグの設置** *New* ★県内初★
無施錠の自転車に盗難防止を啓発するタグを貼付
- ・**宅配ボックス設置費補助金** *New* ★県内初★
置き配用宅配ボックスの設置を支援
(補助率1/2上限2万円)

包括的相談支援事業費

1,700万円

複雑化複合化する支援ニーズに対応する相談支援体制を強化

- ・**アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施** *New*
地域とのつながりから潜在的な相談者を把握し、
支援が届いていない人に支援を実施
支援者と本人との信頼関係を構築

市民誰もが安心して暮らし活躍できるまちを創る

高齢者路線バス乗車券等交付事業費 1,500万円

高齢者の社会参加を促進

- ・バス回数券又はタクシー回数券3千円分の配布
住民税非課税世帯の70歳以上の高齢者を対象に配布
新たにタクシー券を追加し、バス券との選択制に **拡充**↑

移動支援サービス推進事業費 798万円

高齢者等の足を確保し、外出・活動を支援

- ・外出・活動支援デマンドバス「足すと号」の運行
- ・ **仲間乗りタクシー「タクさん乗るさ」の運行** **New**
地区社協・自治会がタクシー事業者と契約。利用者が運行計画を作成し、仲間で乗って外出
補助率：運行経費の3/4 上限20万円
- ・交通空白地域等通院送迎支援事業費補助金
- ・自家用有償運送事業費補助金



自家用有償運送（福祉）車両

3 その他の取組

新公共経営プロジェクトチーム

まちづくりのターゲット世代である若手職員が柔軟な発想や感性を発揮し、市政の改革・発展につながる施策を市長に提言

地域活力向上に向けた新たな魅力づくり

「生産年齢人口の増加に向けて」

- ・“学生、働く若者世代”へ向けた広域的な就職支援
- ・“子育て世帯”を惹きつける教育環境

「市内消費の拡大に向けて」

- ・藤枝の新たなブランディング×来訪のきっかけづくり
- ・媒体の発信力活用



分類	提言事項	令和6年度 実施内容	予算額
“学生、働く若者世代”へ向けた広域的な就職支援	就活者への交通費補助制度の創設	本部が都内にある大学の東京圏のキャンパスへ4年以上在学する卒業年度であって、要件を満たす移住・就職する者が選考面接に要した往復交通費を補助	30万円
藤枝の新たなブランディング×来訪のきっかけづくり	新たなスポーツツーリズムの確立	スポーツを核とした滞在型のまちづくりに向け、多様なスポーツに関わる活動と観光の誘導を推進	1,000万円

ふじえだガールズ・ミーティング



女子学生が若い女性ならではの視点で、女性が輝き活躍できる施策を提案



提言内容		市施策への反映
地域固有の魅力発信強化による交流人口拡大	周年イヤーを機に、改めて固有の資源に光を当て、磨きをかけて発信し、交流人口を呼び込む	市制70周年記念事業 4,380万円
地域産業の価値向上とPR力の強化	市内事業者の魅力ある商品を掘り起こし、多角的に新たな価値を吹き込んで認知度と販売力を高める	企業間連動ビジネス創出支援事業 700万円
多様な人材が活躍し、チャレンジできる環境の整備	藤枝の魅力を高めるため、多様性を重視し、新しい視点のビジネスを生み出す	起業・新ビジネスチャレンジ支援事業 300万円

地域資源を使った商品開発・販売会の実施

「藤枝の“惜しい”を“押し”に変える」をテーマに、地域の魅力発信を目指して、市民や市内事業者へ取材を重ね商品を企画・開発
メンバー自ら商品・イベントのプロモーションを行い、販売会を実施

第2弾街ガチャin藤枝の企画

多世代が楽しめ、まちを盛り上げることを目的に、
市民・職員へアンケート調査を行い、街ガチャのモチーフを選定



女性活躍推進会議 フジエヌ

各部局から選出された女性職員が働きやすい職場環境づくりに向けて調査研究を行い、施策を市長に提言
 令和5年度に引続き男性職員との合同会議を設け、男女が共に仕事と家庭を両立できる働きやすい職場環境づくりに向けて調査研究を実施

「今日も一日がんばるかな」と 思える職場づくり

～働き方の新時代～ 職員のウェルビーイング※を高める職場に！



課題	提言事項
フォロー可能な体制を築く	マネジメントの強化 情報共有する時間を持つ
多様な働き方を促進	個々の事情により選択できる 制度の周知・導入
やりがい・モチベーションを高める	評価とフィードバックの徹底 職員の個性や強み等を理解する
会話・相談できる 職場環境を作る	雑談できる雰囲気を作る



令和6年度 実施内容
若手職員を対象にマネジメントスキルを培う研修を実施 グループウェアを活用した情報共有の徹底
テレワーク、変則勤務時間制等の周知 時差勤務制度導入に向けた調査・研究
フォローアップ面談の時期・対象等の見直し、徹底 職員の強みをデジタルツールにより診断し、組織における 活かし方等を学ぶ研修を実施
フリーアドレス導入に向けた調査・研究、試行

※心身が健康で、社会的にも満たされた状態



市長 北村 正平

“幸せになるまち”藤枝へ

市民の皆様が
幸せを実感し
希望を持てる
まちに向け
次の時代を
切り拓いていきます

令和6年度 当初予算案の概要

藤枝市 財政経営部 財政課